



議会だより
News from the Assembly

太良



太良町

平成26年度一般会計予算

49億9千539万4千円

contents 6月定例会

- 6月定例会議決結果 …………… 3～4P
- 議案調査 …………… 4P
- 一般質問 3名が登壇 …………… 5～7P
- 経済建設常任委員会行政視察 …… 8P
- 総務常任委員会行政視察 …………… 8P
- 第39回町村議会議長・副議長研修会 …9P
- 議会の主な活動・街角クイズ …… 10P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.saga.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.133

平成26(2014)年7月11日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【黒金地区小関宅前のあじさい】

6月定例会

会期6月6日～16日(11日間)

一般会計の補正予算総額 39万4千円

一般会計の主な補正

歳入

- ◆家畜防疫対策事業費分担金 …… 27万2千円
- ◆さが園芸農業者育成対策事業費補助金 …… 165万6千円
- ◆さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金 …… 77万3千円
- ◆コミュニティ助成事業費補助金(波瀬ノ浦区の運動広場整備事業) …… 230万円

歳出

- ◆コミュニティ助成事業費補助金(波瀬ノ浦区の運動広場整備事業) …… 230万円
- ◆さが園芸農業者育成対策事業費補助金 …… 209万3千円
- ◆さが果樹産地強化対策事業費補助金(マルチ購入補助) …… 113万8千円
- ◆さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金 …… 100万5千円
- ◆家畜防疫対策事業(豚流行性下痢対策用薬品購入) …… 50万4千円
- ◆道の駅太良防火水槽整備事業 …… 200万円

平成25年度事業のうち平成26年度へ繰越をした事業

- 事業名
- ①施設開設準備経費助成特別対策事業費補助金
 - ②介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金
 - ③子ども・子育て支援システム構築委託料
 - ④特産品振興施設整備事業
 - ⑤橋梁維持補修事業
 - ⑥法面保護補修事業
 - ⑦道路橋梁等災害復旧事業

事業費 業費総額 3億2,820万8千円のうち
平成26年度へ 2億7,614万9千円を繰越

26年6月定例会議決結果

6月定例会は、報告2件、事件議案3件、補正予算6件、協議1件及び人事案件2件の計14件が町長より、また、推薦1件、請願1件及び意見書1件を議会より提案されました。議決結果は次のとおりです。

| 議案番号 | 件名 | 結果 | | 内容 |
|-------|---|----|------|---|
| 報告第1号 | 平成25年度太良町一般会計継続費繰越計算書の報告 | 承認 | 全員賛成 | 特産品等展示販売飲食施設改築事業の報告 |
| 報告第2号 | 平成25年度太良町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 | 承認 | 全員賛成 | 平成25年度から平成26年度へ繰り越す7事業についての報告 |
| 第37号 | 太良町家畜防疫対策事業分担金徴収条例の制定 | 可決 | 全員賛成 | 家畜防疫に係る消毒薬の経費の一部を受益者から徴収するための条例制定 |
| 第38号 | 太良町特産品等振興施設の設置及び管理に関する条例の制定 | 可決 | 全員賛成 | 太良町特産品等振興施設の設置に伴う条例制定 |
| 第39号 | 太良町税条例の一部を改正する条例の制定 | 可決 | 全員賛成 | 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正 主な内容は、法人町民税、軽自動車税の税率改正、肉用牛の売却による事業所得に係る課税の特例等に伴う改正 |
| 第40号 | 佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更に係る協議 | 可決 | 全員賛成 | 伊万里・有田消防組合が総合事務組合の公務災害等の共同処理に加入に伴う規約の一部変更 |
| 第41号 | 平成26年度太良町一般会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 | 人件費等の減額及びさが園芸農業者育成対策事業費補助金等の増額に伴い39万4千円の追加補正 歳入歳出総額————— 49億9,539万4千円 |
| 第42号 | 平成26年度太良町山林特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 | 多良岳200年の森整備事業に伴う212万2千円の追加補正 歳入歳出総額————— 7,212万2千円 |
| 第43号 | 平成26年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 | 共済組合負担金の率の改定等に伴う補正 歳入歳出総額————— 6,300万円 |
| 第44号 | 平成26年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 | 共済組合負担金の率の改定等に伴う補正 歳入歳出総額————— 1億円 |
| 第45号 | 平成26年度太良町水道事業会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 | 共済組合負担金の率の改定等に伴う補正 予算総額————— 8,210万円 |
| 第46号 | 平成26年度町立太良病院事業会計補正予算(第1号) | 可決 | 全員賛成 | 人事異動に伴う補正 予算総額————— 14億2,286万2千円 |
| 諮問第1号 | 人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて | 同意 | 全員賛成 | 待永博人さんを人権擁護委員として法務大臣に推薦することを同意 |

| 議案番号 | 件名 | 結果 | | 内容 |
|------------|-----------------------------|----|------|--|
| 諮問 第2号 | 人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて | 同意 | 全員賛成 | 澤純滋さんを入権擁護委員として法務大臣に推薦することを同意 |
| 推薦 第1号 | 太良町農業委員会委員の推薦 | 可決 | 全員賛成 | 木下敏恵さん、永渕久留美さんを議会から農業委員会委員として推薦 |
| 請願 第1号 | 教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願書 | 採択 | 全員賛成 | 少人数学級の推進び義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元するよう国の関係機関へ意見書の提出をお願いする請願 |
| 意見書 第3号 | 教育予算の拡充を求める意見書の提出 | 可決 | 全員賛成 | 少人数学級の推進び義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元するよう国の関係機関へ太良町議会として意見書を提出 |

議案調査

期日／平成26年6月11日

介護基盤緊急整備特別対策事業と施設開設準備経費助成特別対策事業でそれぞれ整備された施設



▲“小規模多機能ホームゆい”



▲“ふるさとの森”



多良地区共同乾燥調整施設
“もみすり機械” 取替事業



特産品振興施設整備事業
“しおまねぎ”

一般質問

平古場 公子 議員

新「子ども・子育て支援制度」について問う

答▼子育て支援の充実に努める

議員 来年4月から施行予定の子ども・子育て支援の内容について問う。

町長 全国的な少子化傾向が続く中、これまで国と自治体はエンゼルプランや少子化対策基本法、人材育成支援対策基本法などに基つき、待機児童解消などの少子化対策やワーク・ライ



フ・バランスの実現などに取り組んできたが、さらなる少子化の進行、人口減社会の到来、経済環境、家庭環境の変化に伴う保育需要の高まり、地域の子育ての低下、幼児期からの質の高い学校教育、保育への要請などから、抜本的な対策が求められているところである。

議員 新制度の目的について問う。

町民福祉課長 幼稚園、保育所、認定子ども園などの多様な施設、事業者からそれぞれの特性を生かした良質かつ適切な教育、保育、子育て支援を総合的に提供することで、幼稚園、保育所、認定子ども園を通じた共通の給付及び小規模保育等への充実である。

議員 大きく変わる部分を具体的に問う。

町民福祉課長 これまで幼稚園と保育園は全く別々の運営方式

だったが、今回の新制度では、希望により認定子ども園など幼・保連携型への移行が認可手続きの簡素化などによりできやすくなった。

議員 認定子ども園に移行すれば幼稚園や保育園がどう変わっていくのか。

町民福祉課長 認定子ども園については、まず教育と保育を一体的に行うことができ、保護者の働いている状況にかかわらず教育・保育ができる。

議員 認定子ども園への移行ができやすくなる具体的な内容は。

町民福祉課長 まず認可に伴う根拠法、幼稚園は学校教育法、それから保育所が児童福祉法、認定子ども園が認定子ども園法であったが、この法の改正によって、認可基準のほうが一本化され、設置主体、指導監督、基準なども見直されて、移行の希望がしやすくなった。

議員 このほかに変更あるいは緩和されたのは。

町民福祉課長 放課後児童クラブで現在対象が3年生までになっているが、来年から6年生までに広げられるようになった。

若年女性減少について問う

議員 20代30代の若年女性の減少率が佐賀県20市町で太良町がトップと新聞報道でなされたが、今後の取り組みについての考えは。

町長 平成26年5月9日付で佐賀新聞に掲載された有識者らで



つくる創生会議の分科会が発表した内容は、現在のペースで地方から大都市への人口流出が続けば、2040年には太良町に限って言えば、若年女性これは20歳から39歳までの人口が、2010年の823人から290人まで減るといふ推計である。

議員 減少をなくす手段として第一に考えられるのは雇用の確保と考えるが。

町長 太良町の置かれている地理的条件あるいは交通の利便性等の問題等によって、企業誘致を行ってもなかなか来てももらえないのが現状で、男女を問わず雇用の増大が望めない状況である。

議員 町営住宅を増やす計画はないか。

町長 補助事業の建設ではなく単独事業で一戸建てを建設して、将来的には払い下げすることも考えている。

議員 社会福祉協議会への委託事業として取り組んでいた「しあわせ発見事業」で何組のカップルが誕生したのか、また全国放送であったお見合い大作戦の結果を聞きたい。

企画商工課長 それぞれ1組のカップルが進行中と聞いている。

一般質問

田川 浩 議員

地域おこし協力隊を活用して地域の活性化を図ったかどうか。

答▼ぜひ前向きに検討する。

議員 我が町に様々な課題がある中で、人手不足・人材不足という点でなかなか解決に向けての着手ができていないものもあると思われる。そこで、総務省が行っている「地域おこし協力隊」事業を活用し、都市圏からの人材を登用し、町の活性化を図る起爆剤にしたらどうか。

この事業は、総務省が行っている今年度で6年目になる事業で、わかりやすく言うと、地域おこしに困っている地方の自治体が、都市部の住民に公募をかけて来てもらい、最長で3年間、その自治体のために地域の活性化に貢献してもらおうという事業。その間、総務省からかなりの財政的支援を受けることが出来る。我が町の場合、まず観光振興に役立つのではないかと思う。

我が町の観光マスタープランだが、どのような基本戦略で構成されているのか。

企画商工課長 観光協会を核とした情報発信の強化。また、ご当地グルメ＆新商品(土産)の開発など、6つの基本戦略で構成されている。

議員 観光協会のホームページの情報更新の頻度は把握しているか。

企画商工課長 更新頻度はそんなにない状況だ。

議員 観光情報の更新頻度は不十分であると思っている。観光協会も色々な事業をかかえて忙しいとは思いますが、これまで以上に頑張ってもらわなければマスタープランを達成できないと考える。観光マスタープランの第2の基本戦略であるご当地グルメの開発が終了し、我が町の特産である豚肉を使用した「たらふく井」として発表され、そうした新しいものに対する観光戦略もこれから必要になると思う。そういった観光振興の実績がある「地域おこし協力隊」を招き入れて、その起爆剤として活性化させるという方法もあるのではないか。

企画商工課長 進捗状況をチェックしながら、地域おこし協力隊の活用なども視野に入れ考えていきたい。

議員 農水産業活性化及び、特産品振興施設の活性化担当として「地域おこし協力隊」を活用できないかとも思う。我が町にも、最近太良球場の隣に特産品振興施設が出来ているが、例えば農産物や水産物の加工食品を作るにあたって、どのようなものを作ればいいのかという六次産業化につながる商品開発に秀でた隊員を募集するのもいいし、また、自分で野菜などを作っているが、車を運転することが出来なくて出荷することができない高齢の農業従事者のお宅まで、作物を回収してまわったりするような、そういうシステムを構築して農業の

活性化につながる人材としての隊員を募集するとか、そのニーズにあった人材を募集することが出来ると思うが。

農林水産課長 地域おこし協力隊の活用も有効な方法だと思うので、調査研究をしていきたい。

議員 今回は、例えばこういう形でということ、観光振興と、農

水産業活性化及び、特産品振興施設の活性化にしばって話をしてみたら、色々と執行部側で考えてもらえたら、その他にも適当なものがあると思うが。

町長 我が町にはリーダー的存在がいなくて常々思っている。ぜひ前向きに検討して、できるだけ前向きな形にもってきたい。



一般質問

久保 繁幸 議員

空き家158戸の活用方法は!!

答▼空き家情報バンクへの登録をお願いしたい

議員 空き家適正管理条例ができて1年半が経過したが、現在町内に空き家の数はどれくらいあるか。

町長 空き家の数は158戸、その内危険家屋が34戸となっている。

議員 危険家屋の所有者にはどのような指導をしているのか。

町長 特に危険な物件が4件あり、所有者に解体を急いでもらうよう話を進めているが、実際解体



まで至っていないのが現実である。

議員 空き家の活用、利用方法についてどのような考えを持っているのか。

町長 空き家を貸したい人と、空き家を利用したい方との橋渡しを行なう空き家バンク制度があるので、空き家の登録をお願いしたい。

議員 空き家の利用を希望される方がおられると聞くが。

総務課長 利用希望者は8名おられるが、家を貸しても良いと登録される方は現在1件もない状況である。

議員 人口減少を防ぐためにも利用できる空き家の所有者の方に、情報バンクへの登録を積極的にお願いして回るべきと考えるがどうか。

企画商工課長 個々の空き家の所有者を回って空き家バンクへの登録を働きかける計画は現在のところない。

議員 空き家を貸してもらいた

い希望者があるのに、行動、計画をしないのはどのような理由か。

企画商工課長 家財や仏壇や相続等々が進まない問題が多く、また古くて水回りの手入れ等が進んでいないのが現状で計画が立てにくい所がある。

議員 希望者の方が8名もおられるのであれば改築等の貸付特別制度でも作ってみてはどうか。

町長 家屋の改築資金等々、これも一つの方策として今後検討していきたい。

議員 空き家を町へ寄附を申し出られた場合はどのように処理するのか。

財政課長 空き家等の建物についての寄附は現在受け付けていないが、土地については公用地として対応できる場合は調査をして対応をしている。

議員 亀ノ浦の中嶋医院の跡地を寄附されたと聞くが。

財政課長 中嶋医院の駐車場跡地は寄附を受けたが、医院跡地は寄附は受けていない。

議員 駐車場跡地の寄附を受けたのであれば、あそここの交差点は通勤通学路でもあり危険な場所でもあるので、改良をし道路幅を広くする案などはないか。

町長 現在土木事務所のほうで設計書ができ上がりつつあるので、橋を広げ歩道も改良し、曲がりやすいようにお願いをしている所であり、もう少しで発注できると思っている。

議員 高齢化に伴い農地の荒廃に続いて家屋の荒廃も続き、将来が危惧される我が町であるが、空き家などが危険な状態にならないよう適正な管理を所有者に求め、地域環境の保全及び倒壊などにより事故、犯罪、火災等を未然に防止し、住民が安全で安心な暮らしができるよう将来展望ができるまちづくりを願う一人であるが、この先をどのように考えているのか。

町長 空き家対策につきましては貸し手と借り手の橋渡し役として一人でも多くの人が安心、安全な暮らしができるようなまちづくりに取り組んで行きたい。



条例に基づいた空き家等に関する相談事務の流れ



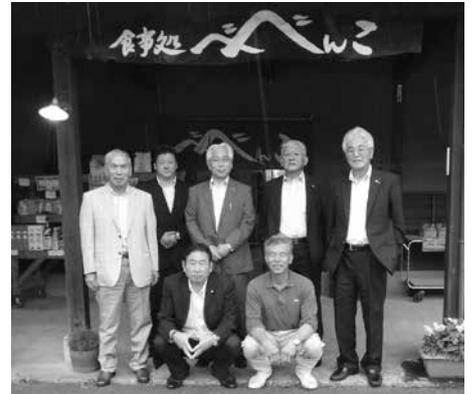
経済建設常任委員会行政視察 (期日／平成26年6月17～19日)

経済建設常任委員会では、6次産業について大分県九重町の鷺頭牧場、木質バイオマス事業について岡山県西栗倉村へ視察研修に行きました。

鷺頭牧場は大分県内でも唯一、家族経営による6次産業を実践されています。大学教授の講演の中で「農業は1次産業ではだめだ。6次産業であれ。これからの農家は生産から販売まですべてを実践していくべきである。」との言葉に共感され、6次産業に取り組まれたそうです。

木質バイオマス事業については、衰退していく林産業を村ぐるみで盛り上げようとする施策の中の一つで、全てにおいて村が中心となっている。森林経営計画も村で計画し、施業については森林組合へ委託する形態となっている。「限りある自然の恵みを大切にし、上質な田舎を作る」を目標に村の活性化を図られていました。

新しい分野を切り開いていくには、新しい考え、行動が必要で、国の事業等を有効に活用し、有能な人材確保に努め、町の活性化につなげることが必要と感じました。



▲鷺頭牧場「農家レストランべんこ」



▲西栗倉村にて

総務常任委員会行政視察 (期日／平成26年6月25～27日)

総務常任委員会では、公立病院の運営について福岡県川崎町と愛媛県鬼北町へ視察研修に行きました。

川崎町立病院は、平成23年から地方独立行政法人として運営されていて、また、鬼北町の町立北宇和病院は指定管理者を置いて運営するようになって8年になるということでした。

どちらの病院も、一定の成果を上げておられますが、苦勞された点なども聞くことができました。

現在、地方公営企業法の全部適用という形で運営している太良町立病院ですが、その更なる改革について参考となる情報を聞くことができた視察研修となりました。



▲福岡県川崎町の庁舎前にて



▲愛媛県鬼北町での研修風景

第39回町村議会議長・副議長研修会

期日／平成26年5月27日～28日

去る5月27日から28日の2日間にわたり第39回町村議会議長・副議長研修会が東京で開催されました。

まず、香川県直島町の蓬新^{よもぎ}会長が現状の町村が抱える諸々の課題などへの思いを述べられました。その後、山梨学院大学法学部教授の江藤俊昭氏による「住民と歩む地方議会」の演題で基調講演が行われました。その中で印象に残ったのが、道州制導入の問題で「何をそんなに急ぐのか、なぜそんなに急がなければならないのか」国政とは異なる地方自治は与党も野党もない二元代表制で住民と共に歩む議会を創り出し、どのように福祉向上につなげて行くかなど講和されました。次に「これからの町村議会のあり方」をテーマとしてシンポジウムが開催され、各議会の活動報告など活発な意見発表交換が行われました。どの町村も議員定数削減や報酬の問題に苦慮されていることを感じました。

1日目の研修終了後、県選出の国会議員5名の方々との懇話会に出席しました。

2日目は「地域づくりを考える」のテーマで民族研究家の結城登英雄氏による講演があり、最後にテレビ番組報道ステーションなどおなじみのジャーナリスト後藤謙次氏による「日本政治経済の現状と今後の行方」と題しての講演がありました。

今回、どの講演を聞いても議会改革が必要で、福祉の向上を述べられていたのが印象的でした。



経済建設常任委員会所管事務調査

期日／平成26年7月1日

たら特産品振興株式会社との意見交換会

主な内容

1. 運営の基本的な考え方
1. 7月20日（落成式）に向けての準備状況
1. 施設の充実について



“しおまねぎ”

議会の主な活動

4月～6月

5月

- 23 太良町うまいみかんづくり推進協議会委員会
- 22 太良町森林組合第64回通常総会
- 21 総務常任委員会行政視察事前研修
- 21 経済建設常任委員会所管事務調査
- 21 第24回議員活性化特別委員会
- 20 太良町農業再生協議会総会
- 19 鹿島藤津地区衛生施設組合5月臨時会
- 13 有明海沿岸道路・佐賀県南西自動車道建設促進期成会監査
- 12 B & G 佐賀県連絡協議会総会
- 11 太良町ソフトボール大会総合開会式
- 8 佐賀県町村議長会
- 29 第57回町民体育大会
- 25 太良町ボランティア連絡協議会代表者会
- 24 杵藤地区町村議会議長会定期総会
- 24 杵藤地区広域市町村圏組合議会4月臨時会
- 23 太良町英学生審査委員会
- 18 太良町戦没者慰霊祭
- 18 第14回太良地区みかん部会通常総会
- 23 太良町育英学生審査委員会
- 10 第2回太良町議会議臨時会
- 10 全員協議会
- 10 議会運営委員会
- 10 小・中学校入学式
- 9 太良高校入学式
- 7 町内小中学校教職員辞任式
- 6 太良町消防団入退団式
- 5 太良町軟式野球総合開会式
- 3 議会広報編集委員会
- 3 太良町交通対策協議会
- 1 太良町社会福祉協議会理事會
- 1 町内小中学校教職員赴任式

4月

- 24 嬉野市防衛協会総会
- 25 第30回鹿島カタリンピック
- 26 第39回町村議会議長・副議長研修会
- 27 国会議員との懇談会
- 27 第54回太良町商工会通常総会
- 28 太良町社会福祉協議会理事會・評議員会
- 29 太良町学校給食センター改築に伴う設計業者選定委員会
- 3 議会運営委員会
- 6 6月定例会招集
- 6 6月定例会一般質問
- 6 6月議会議案調査
- 10 第25回議会活性化特別委員会
- 10 九州新幹線長崎西九州ルート用務
- 11 小規模多機能ホームゆい落成式
- 12 6月定例会議案審議
- 13 佐賀県社会教育委員連絡協議会総会兼基礎研修会
- 17 経済建設常任委員会行政視察
- 18 太良町スポーツ・文化振興会理事會
- 19 太良町自衛隊父兄会総会
- 19 太良町防衛協会総会
- 20 太良町体育協会評議員会
- 20 鹿島地区交通安全協会通常総会
- 23 第23回太良町納涼夏まつり運営協議会
- 23 議会広報編集委員会
- 25 太良町簡易水道事業運営委員会
- 25 第41回太良町観光協会通常総会
- 26 学校教育現場視察
- 27 総務常任委員会行政視察
- 27 太良町青少年育成町民会議総会
- 29 太良町商工会青年部創立40周年記念式典
- 30 太良町教育振興会理事會・評議員会

6月

- 25 第27回議員活性化特別委員会
- 26 学校教育現場視察
- 27 総務常任委員会行政視察
- 27 太良町青少年育成町民会議総会
- 29 太良町商工会青年部創立40周年記念式典
- 30 太良町教育振興会理事會・評議員会

5月

- 24 嬉野市防衛協会総会
- 25 第30回鹿島カタリンピック
- 26 第39回町村議会議長・副議長研修会
- 27 国会議員との懇談会
- 27 第54回太良町商工会通常総会
- 28 太良町社会福祉協議会理事會・評議員会
- 29 太良町学校給食センター改築に伴う設計業者選定委員会
- 3 議会運営委員会
- 6 6月定例会招集
- 6 6月定例会一般質問
- 6 6月議会議案調査
- 10 第25回議会活性化特別委員会
- 10 九州新幹線長崎西九州ルート用務
- 11 小規模多機能ホームゆい落成式
- 12 6月定例会議案審議
- 13 佐賀県社会教育委員連絡協議会総会兼基礎研修会
- 17 経済建設常任委員会行政視察
- 18 太良町スポーツ・文化振興会理事會
- 19 太良町自衛隊父兄会総会
- 19 太良町防衛協会総会
- 20 太良町体育協会評議員会
- 20 鹿島地区交通安全協会通常総会
- 23 第23回太良町納涼夏まつり運営協議会
- 23 議会広報編集委員会
- 25 太良町簡易水道事業運営委員会
- 25 第41回太良町観光協会通常総会
- 26 学校教育現場視察
- 27 総務常任委員会行政視察
- 27 太良町青少年育成町民会議総会
- 29 太良町商工会青年部創立40周年記念式典
- 30 太良町教育振興会理事會・評議員会

平成26年度（4月～6月分）
議長交際費の支出状況

| 区分 | 件数 | 支出額(円) |
|-----|----|--------|
| 祝儀 | 2 | 10,000 |
| 会費 | 1 | 5,000 |
| 慶弔 | 1 | 10,000 |
| 贈呈 | — | — |
| 謝礼 | 4 | 12,400 |
| その他 | — | — |
| 合計 | 8 | 37,400 |

街角クイズ!!

お買物券が当たる!

Q) 町内のどの地区にある踏切りでしょうか?
A) ○○地区



解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。
〒849-1698 藤津郡太良町大字多良1-6太良町議事事務局「街角クイズ係」宛
※締め切り／7月末日 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。
前回は多数のご応募ありがとうございました。

- 編集委員会**
- 委員長 所賀 廣
 - 副委員長 田川 浩
 - 委員 平古 則雄
 - 委員 江口 孝二



編集室より

今月は、15日に有明海唯一の人工白浜海水浴場の海開き式、7月16日に中山キャンプ場の山開き式が予定されています。
今年もご家族連れで夏を満喫してください。
議会だよりに関する町民のご意見・提言など頂ければ幸いです。